

はじめに（市長挨拶）

第1章 計画策定の背景と目的

- 1.計画の目的
- 2.計画の位置づけ
 - (1)根拠法令等
 - (2)関連計画との関係
- 3.計画の期間

第2章 高齢者を取り巻く現状と課題

- 1.人口等の推計
 - (1)人口推計
 - (2)世帯の状況
 - (3)認定者数・認定率
 - (4)認知症高齢者数の推移
- 2.踏まえるべき背景や動向など
 - (1)地域包括ケアシステムの深化・推進
 - (2)介護人材の確保と育成
 - (3)国における基本方針の考え方 ？
- 3.高齢者の実態調査等の結果の概要
- 4.事例検討からの課題
- 5.前期計画の指標評価と課題

第3章 計画の基本理念と施策の展開

1.基本理念

- ①その人らしい生きがいを大切にできる
- ②社会参加の機会を活かし、つながりをもてる
- ③一人暮らしでも安心して生活できる
- ④医療・介護が必要になっても住み続けられる

2.施策の展開（体系図）

3.重点施策の設定

4.基本目標と取組み

基本目標Ⅰ.高齢者の生きがいを大切にした社会参加の促進と介護予防、支え合いの体制づくり

- (1)現状と課題
- (2)取組みと指標

基本目標Ⅱ.ひとり暮らしでも安心して暮らせる生活基盤の充実

- (1)現状と課題
- (2)取組みと指標

基本目標Ⅲ.医療・介護が必要になっても住み続けられる基盤の整備

- (1)現状と課題
- (2)取組みと指標

基本目標Ⅳ.認知症があっても暮らしやすいまちづくりの推進

【第1次国立市認知症施策推進基本計画】

(1)現状と課題

(2)理念・目標

(3)取組みと指標

基本目標Ⅴ.高齢者支援の体制整備・充実

(1)現状と課題

(2)取組みと指標

第4章 持続可能な介護保険制度の運営

1.サービス見込量と確保方策

(1)現状と課題

(2)取組み

2.第1号被保険者に対する介護保険料の設定

3.適切かつ持続可能な介護保険制度の運営

(1)介護給付費適正化事業

(2)適切な介護事業者の指定と指導

(3)保険料、利用料の軽減の取り組み

(4)介護人材の確保・育成および介護現場の生産性の向上